

令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

個票

自治体名 刈谷市 愛知県

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	機運醸成の取組		
関連事業メニュー	2.2.3 主に若い世代に対し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせる取組		
個別事業名	人材育成支援事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 平成29 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	0		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">廃止申請予定</p> <p>刈谷市における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2</p> <p>この事業は、若い世代の結婚・出産・子育てを支援する事業(単独事業)として実施している。しかし、近年の少子化の進行により、若い世代の結婚・出産・子育ての意識が低下し、自身の進路選択や就職後のライフイベントについて知識や情報を提供し、考える機会を持たせるためのライフデザイン教育を実施する。なお、本個別事業の類似事業としては、女子大学生等を対象としたキャリアデザインイベントを開催しており、こちらは、地域女性活躍推進交付金事業として実施している。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>&lt;個別事業における現状と課題&gt; 本市が令和元年に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」といった固定的役割分担意識について、全体では『反対』が『賛成』を上回っているが、男性のみの回答では、依然として『賛成』の割合が高く、全国調査と比較してもその割合は高い。</p> <p>&lt;課題への対応&gt; 固定的役割分担意識にとらわれず、子育てと仕事を両立することができるワーク・ライフ・バランスが実現された地域の中で男女を問わず子育てに参画するために、本個別事業においては、市内および近隣市町の高校生を対象に、将来のイメージを具体化し、進路に対する視野を広げ、多様な価値観や職業観に触れることで、自身のキャリアイメージを具体的に描くことを目的とする。</p> <p>事業内容は、進路選択の新常識(ニューノーマル)をテーマとした基調講演と多様な業種で働く先輩社会人(大人)と出会える8つの分科会講演を通し、自身の進路選択や就職後のライフイベント(結婚・出産等)について知識や情報を提供し、考える機会を持たせるためのライフデザイン教育を実施する。</p> <p>また、今年度は、インターンシップなどより体験型の事業を充足させ、市内企業を始め様々な企業、業種についてより具体的に知る機会を創出する。</p> <p>&lt;取組内容&gt; 高校生対象キャリアデザインイベントの実施(160名×1回)(814千円) 本個別事業においては、市内および近隣市町の高校生を対象に、将来のイメージを具体化し、進路に対する視野を広げ、多様な価値観や職業観に触れることで、自身のキャリアイメージを具体的に描くことを目的に、進路選択の新常識(ニューノーマル)をテーマとした基調講演と多様な業種で働く先輩社会人(大人)と出会える8つの分科会講演を通し、自身の進路選択や就職後のライフイベント(結婚・出産等)について知識や情報を提供し、考える機会を持たせるためのライフデザイン教育を実施する。</p> <p>近隣市町の高校とも連携し、広域的に事業を行うとともに、刈谷市雇用対策協議会会員企業、刈谷市独自の女性活躍推進企業認定制度である刈谷市ハーモニーカンパニーの認定企業など、多種多様な企業に参加協力を依頼し実施する。</p> <p>参加生徒は1年生、2年生を対象に幅広く呼び掛け、高校生が自身のライフスタイルについて考える機会を提供する。また今後は、インターンシップなどより体験型の事業を充足させることができるよう、地元企業を含めた参加企業と連携し、参加生徒の勤労観及び職業観の育成が図られるようなイベントの実施を検討する。</p> <p>広報費用については、より多くの市内及び近隣市町の高校生が参加し、多様な価値観や職業観に触れる機会となることを目的に、事業周知のチラシを作成した。紙媒体での作成理由は、参加対象校への事業案内、生徒の参加への周知において、学校及び進路指導教諭へ直接配布することができ、効果的に事業の周知を図ることができると判断したためである。</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】 より多くの高校生が将来のイメージを具体化し、進路に対する視野を広げ、多様な価値観や職業観に触れることができるよう、各高等学校及び各学校進路指導教諭とも連携し、内容の検討や参加への声掛けを協力して実施していく、また、インターンシップなど体験型の事業も充足させるなど地元企業とも連携を深めていく</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</p> <p>【事業実施にあたっての留意点】 本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。</p>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
		出生数	人	1800 (R4)
	子どもを生み育てやすいと思う市民の割合	%	81 (R4)	80.9 (R2)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率	%	1.47 (R2)	
	婚姻件数	件	946 (R2)	
	婚姻率	%	6.18 (R2)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	イベント参加者数	人	160	97 (R1)
	講義等を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	100	97.8 (R1)
	結婚、妊娠・出産、子育てを含めたライフデザインを考えるきっかけとなった参加者の割合	%	100	91.1 (R1)
	結婚、妊娠・出産、子育てを含めたライフデザインの大切さを考えさせられた参加者の割合	%	100	94.4 (R1)
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	事業の広報等について連携し、県下に広く周知を図る。			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	本個別事業については、キャリア教育コーディネーターとしての専門家事業者へ委託しており、知見を活用した事業の組立、基調講演、分科会への対応依頼を行っている。刈谷市雇用対策協議会会員企業や本市独自の女性活躍推進企業認定制度である刈谷市ハーモニーカンパニー認定企業など地元企業等にも協力を仰ぎ、市内企業と交流する機会、多様な価値観や職業観に触れる機会を提供する。			
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	有			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無			

(注)

- 1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
- 2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付けを記載すること。
- 3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
- ※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和4年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。
- 5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。
- 6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
- ※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
- 7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。